



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 東亜ディーケーケー株式会社  
コード番号 6848 URL <https://www.toadkk.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 俊夫  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略部長 (氏名) 安孫子 正美  
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-3202-0211

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,685	13.0	266	167.6	272	196.0	181	169.9
2023年3月期第1四半期	3,262	1.9	99	51.8	92	57.9	67	51.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 284百万円 ( %) 2023年3月期第1四半期 56百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	9.19	
2023年3月期第1四半期	3.38	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	26,369	20,016	75.9
2023年3月期	26,717	20,085	75.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 20,016百万円 2023年3月期 20,085百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				18.00	18.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,700	7.0	1,700	3.1	1,780	2.7	1,300	6.7	65.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	19,880,620 株	2023年3月期	19,880,620 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	181,906 株	2023年3月期	181,906 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	19,698,714 株	2023年3月期1Q	19,832,514 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～6月30日)におけるわが国の経済は、企業の設備投資や個人消費の持ち直しがみられたものの、世界的な金融引締めに伴う海外景気の下振れ、円安進行や物価上昇等により先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の2年目を迎え、製品開発を含む市場別重点施策を進めるとともに、経営基盤の整備に向けた積極的な投資を着実に実行しました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、国内では、半導体設備やエネルギー関連を中心とした旺盛な設備投資需要の獲得等に注力しました。海外では、主要市場である中国・韓国・台湾での拡販に加え、東南アジアでのハック社との連携による販売強化、国家認証取得の加速化等に継続的に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、部材調達難により遅れていた生産を挽回し、受注残の解消が進んだことで、売上高は3,685百万円(前年同期比13.0%増)となりました。利益につきましては、増収に加え、販売価格の一部改定や製造原価低減の取り組みにより売上原価率が改善したことで、営業利益は266百万円(前年同期比167.6%増)、経常利益は272百万円(前年同期比196.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は181百万円(前年同期比169.9%増)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## &lt;計測機器事業&gt;

環境・プロセス分析機器分野では、部材調達難が徐々に改善し、受注残の解消が着実に進みました。さらに国内においては、特に半導体関連の旺盛な設備投資需要を取り込んだことで大幅増収となりました。一方海外では、特に注力している東南アジアでの販売が好調に推移したものの、中国においては政府のコロナ関連対策費用が膨らみ、環境水質計案件が大幅に減少したことから減収となりました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期比20.2%の増加となりました。

科学分析機器分野(ラボ用分析機器・ポータブル分析計)でも、同様に受注残の解消が進んだことで、当分野の売上高は前年同期比27.4%の増加となりました。

医療関連機器分野(主要製品は粉末型透析用剤溶解装置)では、コロナ禍からの回復需要が一巡し、当分野の売上高は前年同期比15.4%の減少となりました。

産業用ガス検知警報器分野では、国内での販売が増加し、売上高は前年同期比18.0%の増加となりました。

電極・標準液、保守・修理及び部品・その他のアフタービジネス分野につきましては、電極等の消耗品や交換部品の販売好調に加え、販売価格改定の効果もあり、売上高は前年同期比10.3%の増加となりました。

以上の結果、当事業の売上高は3,624百万円(前年同期比13.2%増)、セグメント利益は463百万円(前年同期比60.3%増)となりました。

## &lt;不動産賃貸事業&gt;

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っております。当事業の売上高は60百万円、セグメント利益は35百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ348百万円減少の26,369百万円となりました。これは、建設仮勘定が1,043百万円、棚卸資産が572百万円、投資有価証券が129百万円、電子記録債権が100百万円それぞれ増加し、現金及び預金が1,546百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が767百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ278百万円減少の6,353百万円となりました。これは、短期借入金が241百万円増加し、未払法人税等が243百万円、賞与引当金が228百万円、支払手形及び買掛金が182百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少の20,016百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期業績見通しにつきましては、一部の部材を除き調達難の改善により、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね計画通りに推移しており、2023年4月28日に公表した業績予想に変更はありません。

なお、業績予想に修正の必要が生じた場合は速やかに開示させていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,802	5,255
受取手形、売掛金及び契約資産	5,100	4,332
電子記録債権	2,059	2,160
商品及び製品	1,457	1,592
原材料	1,499	1,639
仕掛品	1,626	1,923
その他	266	436
流動資産合計	18,813	17,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,171	2,136
機械装置及び運搬具（純額）	73	67
工具、器具及び備品（純額）	250	266
土地	1,798	1,798
リース資産（純額）	111	100
建設仮勘定	168	1,212
有形固定資産合計	4,574	5,582
無形固定資産		
ソフトウェア	211	195
ソフトウェア仮勘定	-	48
その他	18	17
無形固定資産合計	229	260
投資その他の資産		
投資有価証券	2,393	2,523
退職給付に係る資産	37	35
繰延税金資産	328	298
その他	340	329
投資その他の資産合計	3,100	3,185
固定資産合計	7,904	9,028
資産合計	26,717	26,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,357	1,174
電子記録債務	603	674
短期借入金	258	499
リース債務	50	47
未払金	257	221
未払法人税等	331	87
未払消費税等	24	24
賞与引当金	328	100
役員賞与引当金	38	-
製品点検費用引当金	80	80
その他	237	415
流動負債合計	3,568	3,326
固定負債		
長期借入金	33	24
リース債務	82	71
長期未払金	66	121
長期預り保証金	365	365
役員退職慰労引当金	53	-
退職給付に係る負債	2,337	2,318
資産除去債務	124	125
固定負債合計	3,063	3,026
負債合計	6,631	6,353
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,297	1,297
利益剰余金	15,829	15,655
自己株式	△116	△116
株主資本合計	18,853	18,679
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,321	1,420
退職給付に係る調整累計額	△89	△83
その他の包括利益累計額合計	1,232	1,336
純資産合計	20,085	20,016
負債純資産合計	26,717	26,369

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,262	3,685
売上原価	2,125	2,337
売上総利益	1,137	1,348
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	511	523
賞与引当金繰入額	44	46
退職給付費用	33	36
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
貸倒引当金繰入額	0	-
減価償却費	22	22
研究開発費	106	102
その他	318	349
販売費及び一般管理費合計	1,037	1,082
営業利益	99	266
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	11	12
持分法による投資利益	-	1
スクラップ売却益	-	8
その他	3	2
営業外収益合計	14	23
営業外費用		
支払利息	1	1
債権売却損	-	0
持分法による投資損失	0	-
為替差損	19	15
その他	0	0
営業外費用合計	21	17
経常利益	92	272
特別損失		
固定資産除却損	0	9
リース解約損	0	-
特別損失合計	0	9
税金等調整前四半期純利益	91	262
法人税等	24	81
四半期純利益	67	181
親会社株主に帰属する四半期純利益	67	181



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	67	181
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	98
退職給付に係る調整額	4	5
その他の包括利益合計	△123	103
四半期包括利益	△56	284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56	284

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,201	60	3,262	3,262
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,201	60	3,262	3,262
セグメント利益	289	36	325	325

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,624	60	3,685	3,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,624	60	3,685	3,685
セグメント利益	463	35	499	499

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	325	499
全社費用(注)	△226	△233
四半期連結損益計算書の営業利益	99	266

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。